

第5章 景観マスタープランの実現化方針

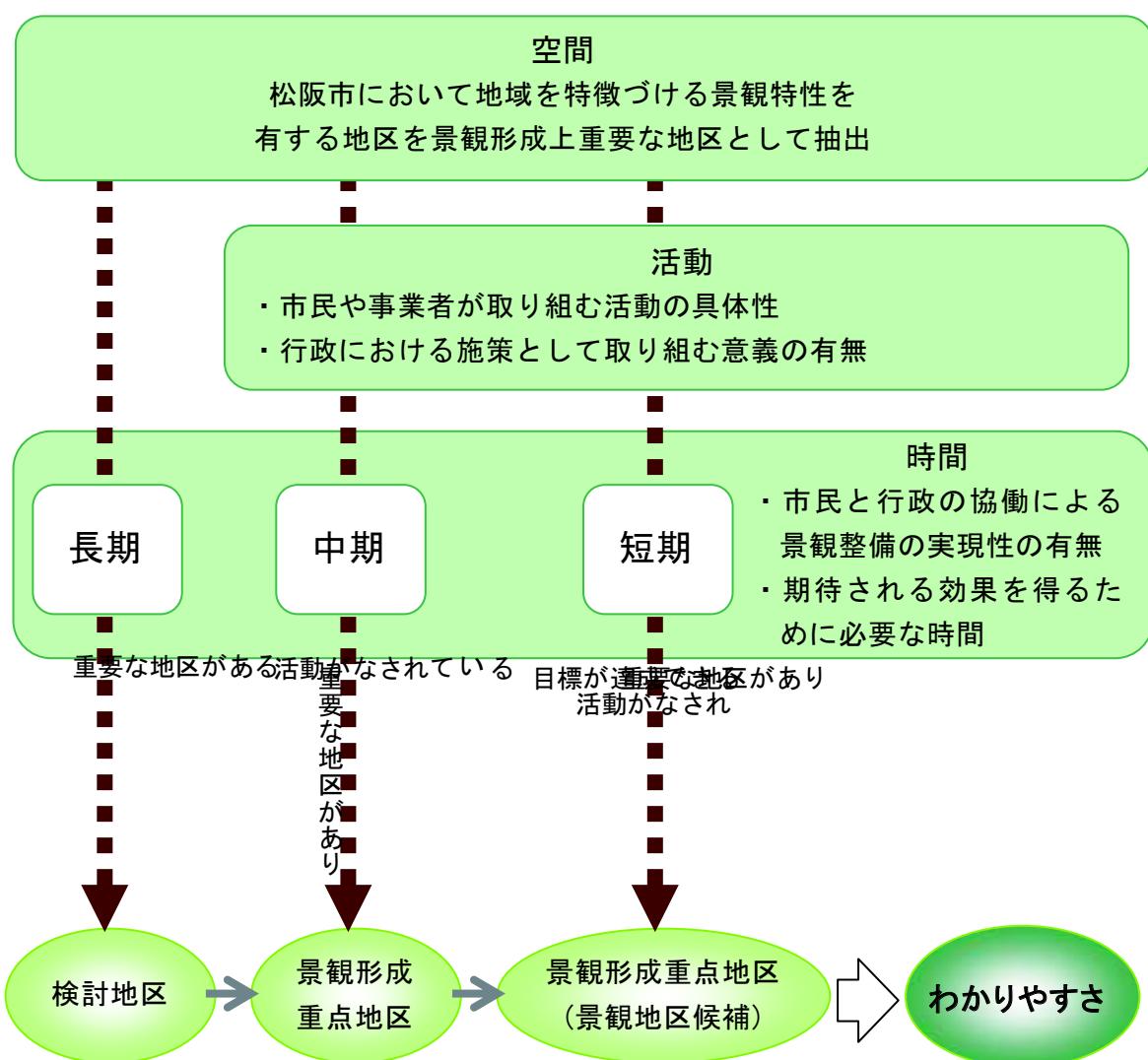
1. 実現化方針の考え方

景観マスタープランでは、松阪市における景観形成上重要な地区を具体的に抽出し、景観形成基本方針の『空間』『活動』『時間』の3つの視点から、景観形成の実現化に向けた優先順位を定める。

具体的には、『景観形成重点地区』『検討地区』『一般地区』の3つの段階に区分する。

また、景観形成重点地区に関しては、市民と行政がいっしょに歩む、わかりやすい景観行政を推進するため、将来的な景観法の活用をふまえ、多くの市民が住む、歴史文化的景観や都市的景観の中から、より具体的な効果が期待できる地区6地区を選定し、『景観地区候補』として位置づける。

松阪市における景観形成上重要な地区：83地区		一般地区
景観形成重点地区：18地区	検討地区：65地区	
景観地区候補：(6地区)		



なお、3つの段階区分に関する考え方は、以下のとおりとする。

● 景観形成重点地区(18地区)

- ・**景観形成重点地区(景観地区候補)(6地区)：『時間』＝短期**

松阪市における景観形成において最も重要な地区であり、景観法に規定される「景観地区」制度を活用し、想定した将来の目標の実現化にむけ、市民や事業者と行政の協働により積極的な景観形成を推進し、概ね5年を目途に効果を得るべき地区。

- ・**景観形成重点地区(12地区)：『時間』＝中期**

松阪市における景観形成において最も重要な地区であり、想定した将来の目標の実現化にむけ、市民や事業者と行政の協働による景観形成推進の枠組みや効果を得るための手法等を検討する中で、5年を目途に景観地区の指定等具体化にむけ始動していくべき地区。

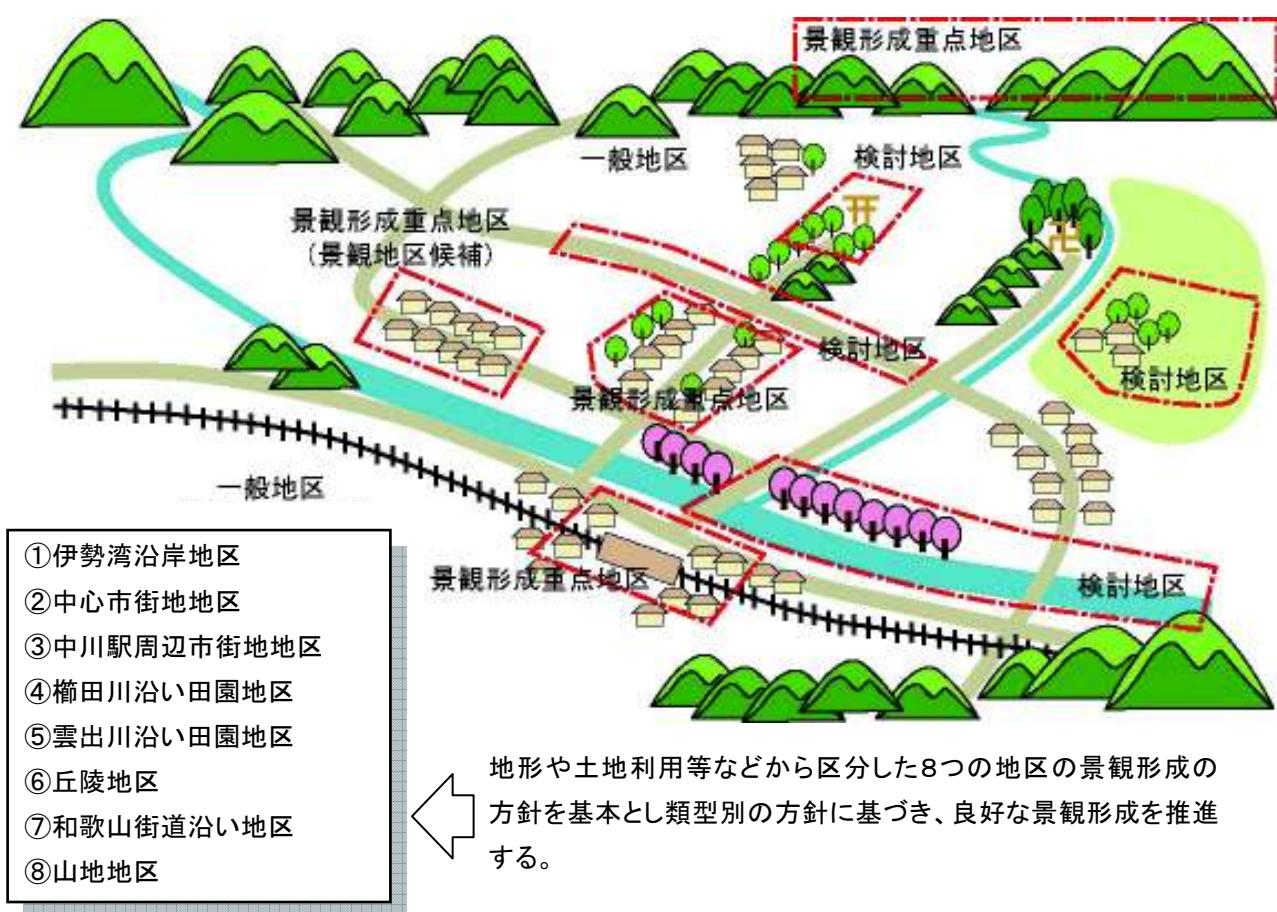
● 検討地区(65地区)：『時間』＝長期

松阪市における景観形成において必要な地区であり、想定した将来の目標をふまえ、市民や事業者と行政の協働による活動や景観形成推進の効果の検討等、景観形成の具体化の可能性を含めた検討をしていくべき地区。

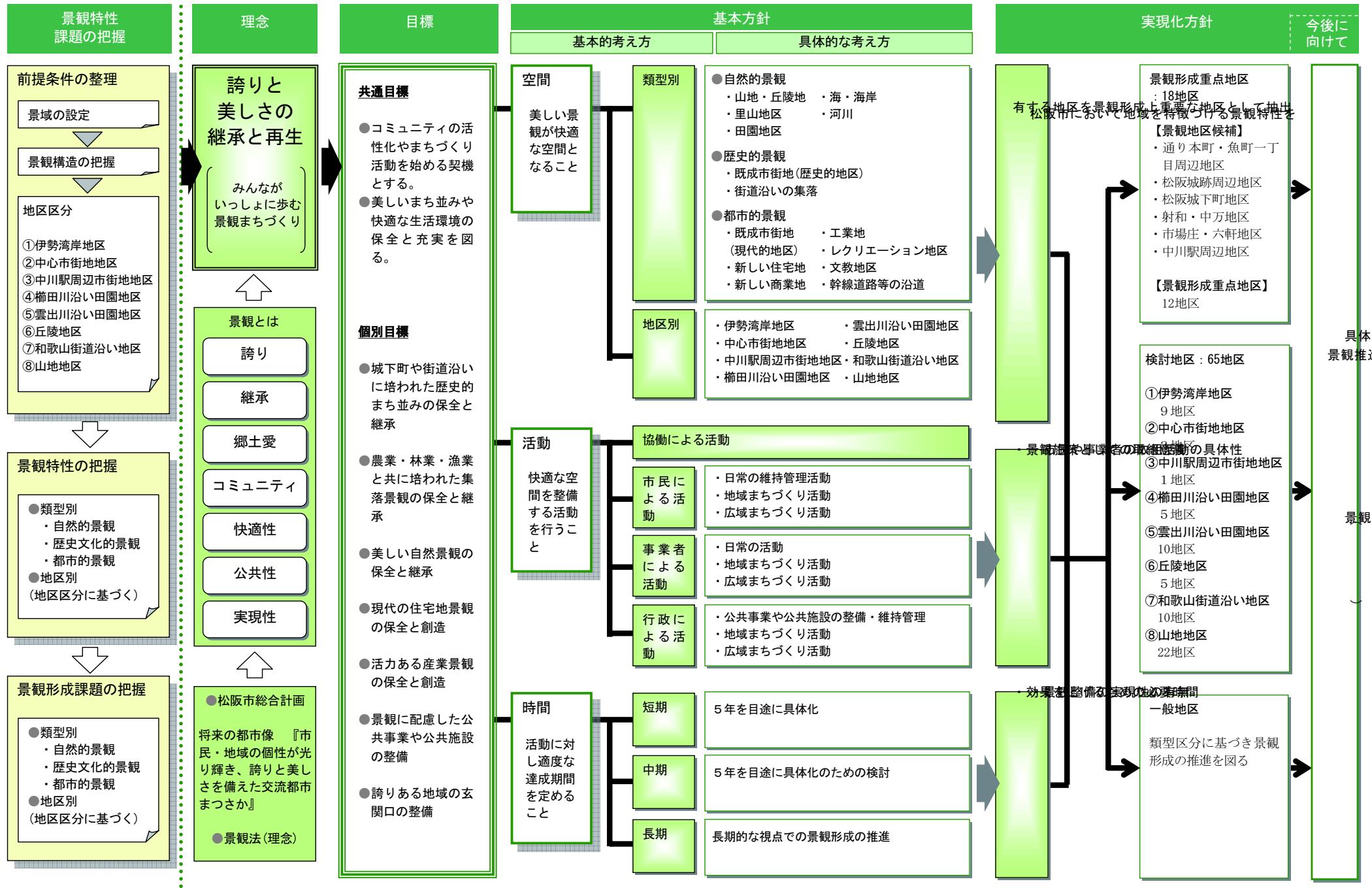
● 一般地区(3つの類型区分)：『時間』＝長期

景観形成の基本方針における、『空間』の『類型区分』における「自然的景観」「歴史文化的景観」「都市的景観」の3つの類型区分毎に定めた、詳細区分における基本方針に基づき、長期的な視点で景観形成を進めていくべき地区。

□ 実現化方針の枠組み図(モデル)



□景観マスタープランの計画フロー



2. 景観形成重点地区(18地区)

松阪市景観マスタープラン

(1) 景観形成重点地区(景観地区候補)(6地区)

A 通り本町・魚町一丁目周辺地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向



○特性

本地区は、商都松阪の中心地として、また伊勢街道の宿場として栄え、三井、長谷川、小津などの豪商を輩出し、今もその名残をとどめている。また、蒲生氏郷による松阪城築城以来の都市構造である、鍵型道路や、商家・豪商のまち並みが、現在の都市空間と共に継承されている。

○将来イメージ(景観整備の方向)

歴史的なまち並みの維持保全と地区的歴史性に配慮した公共事業の実施。



○景観形成推進における効果

商都松阪を代表する歴史的まち並みを活かした、伊勢街道におけるおもてなしの場としての活性化等。

○取り組み施策の内容

将来の地区的イメージを地区住民が共有し、必要な合意を得ながら、有効な制度を活用していく。

- ・景観地区
- ・まち並み保全地区
- ・景観協定、まちづくり協定
- ・独自の景観形成基準の整備等。

対象区域

まっさか参の会活動区域



○地区内の主な景観資源

【歴史文化的景観資源】

- ・長谷川邸と魚町一丁目のまち並み
- ・鍵型の道路構造
- ・矢下小路のまち並み
- ・松阪商人の館
- ・三井家発祥の地
- ・本居宣長旧宅跡
- ・まどみの館見庵
- ・町の駅寸庵

【自然的景観資源】

- ・阪内川

【都市的景観資源】

- ・大橋
- ・お休み処参宮道

B 松阪城跡周辺地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向



○特性

本地区は、城下町松阪の武家屋敷群として、城跡を背景に豊かな横垣のまち並みが残り、重要文化財である旧松坂御城番長屋(通称：御城番屋敷)は今も子孫が維持管理し、生活が営まれている全国的にも稀な武士の組屋敷である。

また、松阪城の外堀の跡である神道川に沿う一画は、かつて同心町といわれ、今も1戸当たり200坪前後の屋敷割りは往時の姿をとどめ、生垣や植え込みが連続する中に主屋が配された良好な居住環境が維持されている。

○将来イメージ(景観整備の方向)

- ・歴史的な敷地割と横垣景観の維持保全。
- ・松阪神社、本居宣長ノ宮境内地の社叢の保全。

○景観形成推進における効果

松阪市を代表する武家屋敷群としてのまち並みが残る閑静な住宅地として継承。

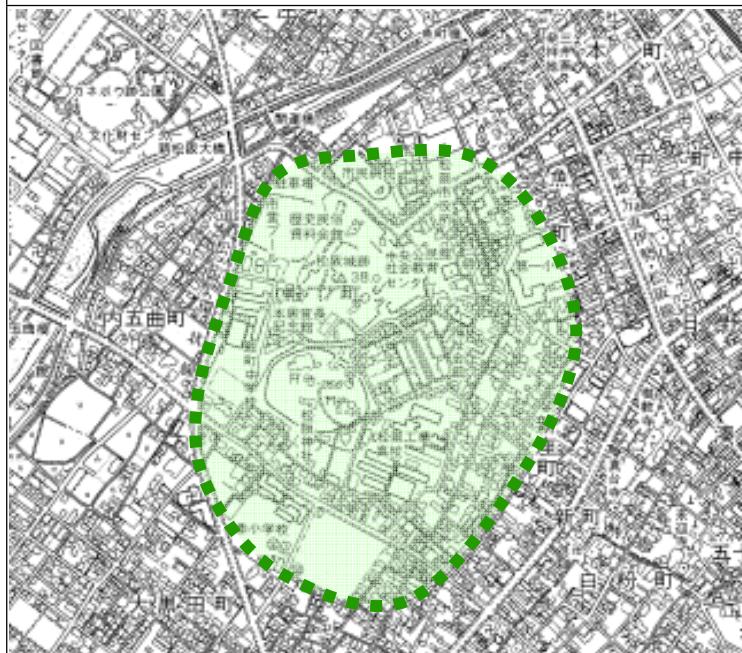
○取り組み施策の内容

地区計画制度に基づく景観まちづくりの推進。

- ・地区計画(済)
- ・まち並み保全地区
- ・独自の景観形成基準の整備等

対象区域

松阪城跡区域、武家屋敷区域



○地区内の主な景観資源

【歴史文化的景観資源】

- ・殿町武家屋敷のまち並み
- ・御城番屋敷
- ・松阪城跡
- ・本居宣長旧宅（鈴屋）
- ・松阪神社
- ・本居宣長ノ宮
- ・松阪市立歴史民俗資料館
- ・旧三重県立工業学校製図室

【自然的景観資源】

- ・四五百森

C 松阪城下町地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向



○特性

松阪駅及び松阪駅周辺の商店街は、近代化の先導地区で高度経済成長期を中心に、賑わいをみせていた。また、県道本町垣鼻線沿いの中心商店街地区は、電線類が地中化され美装化された歩道や街路樹、自主協定に基づき近代化されたまち並みが形成されている。しかし、これらの地区では空き店舗、空き地の増加が進んでいる。

当時の名残を残す旧松阪城下町は、大規模な地域開発がなされていないため、築城の際配置された商人町、職人町や寺院群などに歴史的な都市空間が現在でも継承されている。

○将来イメージ(景観整備の方向)

- ・松阪を代表する松阪駅周辺地区、中心商業地としての土地利用の促進による、本市の玄関口にふさわしい都市景観の形成。
- ・歴史的なまち並みが残る地区においては、歴史的環境の保全と調和のとれたまち並みの形成。

○景観形成推進における効果

松阪を代表する誇りある地区としての確立。

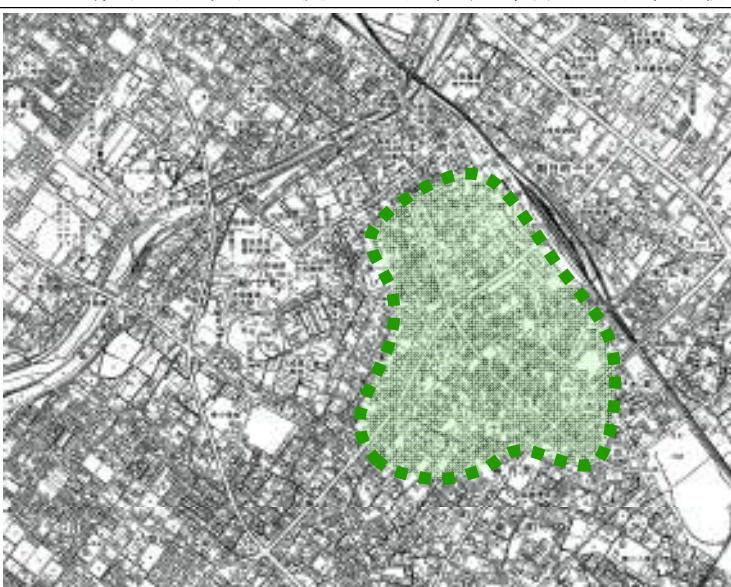
○取り組み施策の内容

地区全体としての統一感の確保と地区住民や事業者等が参加しやすい制度の活用。

- ・独自の景観形成基準の整備
- ・各地区の特性に応じたまちづくり協定等

対象区域

旧松阪城下町区域(松阪駅周辺地区、中心商店街地区、白粉町周辺地区、職人町地区等)



○地区内の主な景観資源

【歴史文化的景観資源】

- ・職人町、白粉町のまち並み
- ・職人町の寺院群
- ・八雲神社、愛宕山龍泉寺、来迎寺、樹敬寺
- ・小津安二郎青春館

【都市的景観資源】

- ・松阪駅及び駅前広場
- ・中心商店街のまち並み

D 射和・中万地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向



○特性

本地区は、かつては丹生で産出される水銀を原料に白粉を生産して財を蓄えたといわれ、江戸時代には松阪商人に先駆けて江戸に進出し、その気質の先見性などから、富山、竹口、竹川、国分など数々の豪商を輩出している。

地区内には、かつての豪商の面影が残る家並みがみられる。

また、射和祇園祭りなどの伝統行事が継承されるなど、本市の歴史を知るうえで重要な地区の一つとなっている。

○将来イメージ(景観整備の方向)

歴史的なまち並みの維持保全と地区的歴史性に配慮した公共事業の実施。



○景観形成推進における効果

松阪市を代表する豪商の家並みが連なる、文化の薫り豊かな住宅地として継承。

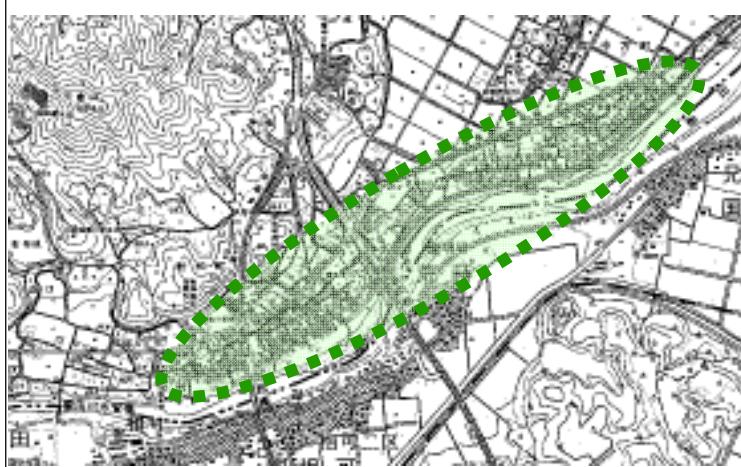
○取り組み施策の内容

将来の地区的イメージを地区住民が共有し、必要な合意を得ながら、有効な制度の活用。

- ・景観地区
- ・まち並み保全地区
- ・景観協定、まちづくり協定
- ・独自の景観形成基準の整備等

対象区域

櫛田川沿いの射和・中万町



○地区内の主な景観資源

【歴史文化的景観資源】

- ・射和・中万のまち並み
- ・富山、竹口、竹川、国分などの豪商家の家並み
- ・延命寺、伊敷寺、本宗寺、蓮生寺、聖徳寺
- ・伊佐和神社
- ・射和文庫、ちくま文庫

【自然的景観資源】

- ・櫛田川

【都市的景観資源】

- ・両郡橋

E 市場庄・六軒地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向



○特性

本地区を通る伊勢街道は蒲生氏郷が海寄りの古道を六軒茶屋あたりからつけ替え導入したものである。そこはまた初瀬街道への曲がり角でもあり、当時の六軒は両街道からの参詣者で賑わい、それに続く市場庄は妻入りの特徴的なまち並みが連たんしている。

○将来イメージ(景観整備の方向)

歴史的なまち並みの維持保全と地区的歴史性に配慮した公共事業の実施。

○景観形成推進における効果

伊勢街道及び初瀬街道が合流する宿場として栄えた松阪市の歴史を知る上で重要な地区であり、歴史的まち並みとしての継承。

○取り組み施策の内容

将来の地区的イメージを地区住民が共有し、必要な合意を得ながら、有効な制度の活用。

- ・景観地区
- ・まち並み保全地区
- ・景観協定、まちづくり協定
- ・独自の景観形成基準の整備等

対象区域

格子戸の会活動区域



○地区内の主な景観資源

【歴史文化的景観資源】

- ・妻入りのまち並み
- ・いちのや
- ・神楽寺

【自然的景観資源】

- ・背景の田園景観

F 中川駅周辺地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向



○特性

本地区は、土地区画整理事業により整備され、地区計画制度による計画的な地区の整備により質の高い都市空間が形成されており、中川駅を中心として新たな賑わいをみせている。

○将来イメージ(景観整備の方向)

松阪の北の玄関口の一つとして、ゆとりと潤いと賑わいのある公共空間やまち並みの整備。

○景観形成推進における効果

- ・松阪の玄関口の一つとして、ゆとりと潤いのある公共事業の実施。
- ・名古屋方面、大阪方面、伊勢志摩方面的鉄道の結節点として発展。

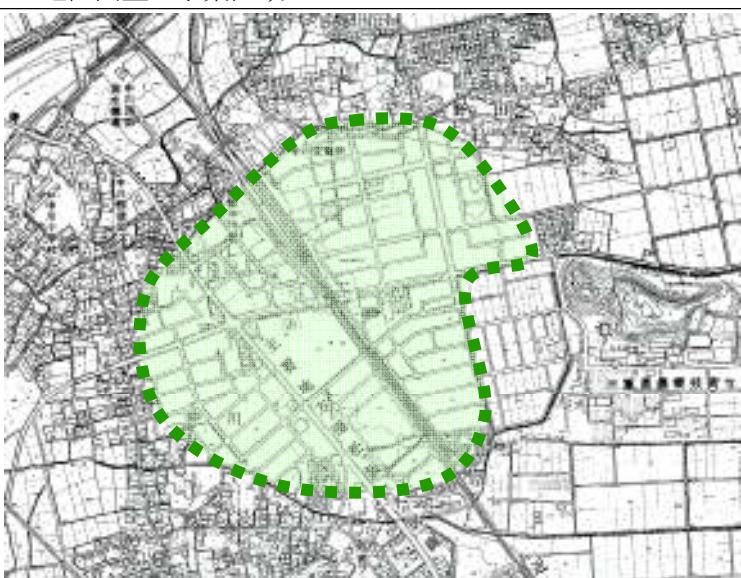
○取り組み施策の内容

地区計画制度に基づく景観まちづくりの推進。

- ・地区計画(済)
- ・独自の景観形成基準の整備等

対象区域

土地区画整理事業区域



○地区内の主な景観資源

【都市的景観資源】

- ・中川駅及び駅前広場
- ・地区計画に基づく新しい住宅地や商業地
- ・美化された道路

G 松阪I.Cからのアクセス道沿い地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
	
<p>○将來イメージ(景観整備の方向)</p> <p>周辺の自然環境や背景となる山並みとの調和に配慮した潤いある沿道景観の形成 周辺の景観に配慮した建築物等のデザイン誘導、屋外広告物の美化・整序</p>	
<p>○景観形成推進における効果</p> <p>広域的な玄関口(松阪I.C)としてふさわしい、アクセス道路としての確立</p>	

H 阪内川河川環境軸

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
	
<p>○将來イメージ(景観整備の方向)</p> <p>親水性のある護岸の維持保全・整備 阪内川における自然環境の維持保全と、護岸や橋梁などから堀坂山への眺望の保全</p>	
<p>○景観形成推進における効果</p> <p>多くの市民や観光客の憩いの場としての確立及び堀坂山への眺望に対する市民意識の向上</p>	

I 檜田川河口(干潟・吹井の浦)地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
	
<p>○将来イメージ(景観整備の方向) 干潟及び野鳥飛来地に適した環境の維持保全と砂浜や海苔ひび風景の保全</p> <p>○景観形成推進における効果 砂浜や干潟、自然植生、海苔ひび風景は地域共通の資産としての位置づけ、季節に応じた観光地(夏：海水浴／冬：野鳥観察など)として再生</p>	

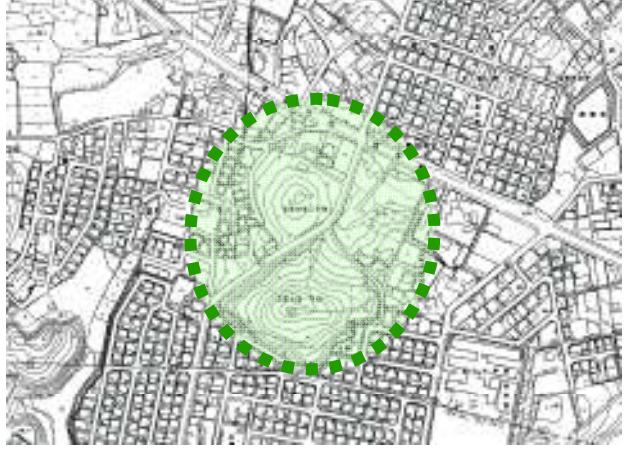
J ベルファーム周辺地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
	
<p>○将来イメージ(景観整備の方向) 潤いのある公共空間の維持保全と、地区の景観に配慮した公共事業の先導による、アクセス道路沿いの良好な景観の誘導</p> <p>○景観形成推進における効果 多くの市民や観光客が集まる体験交流型レクリエーション拠点としての確立</p>	

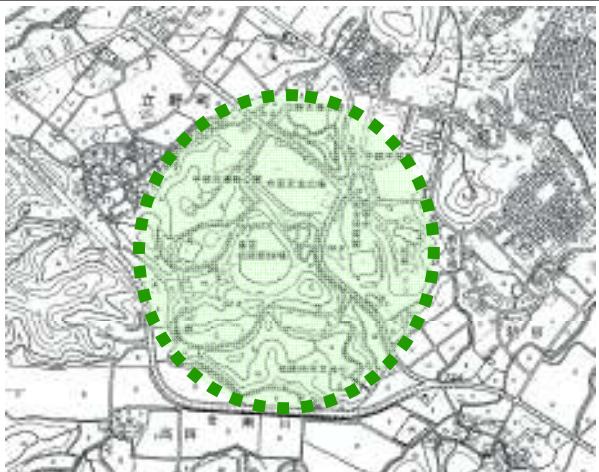
K 三ツ池公園(森と池のある里公園)地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
 <p>○将来イメージ(景観整備の方向) 溜池を活かした公園環境の維持保全と背景にある樹林地の保全</p>	
<p>○景観形成推進における効果 地域住民のコミュニティの再生及び活性化のための交流拠点として確立</p>	

L 宝塚古墳公園地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
 <p>○将来イメージ(景観整備の方向) 潤いのある公共空間の維持管理及び古墳や周辺の自然環境の維持保全と、歴史的環境に配慮した風致公園としての施設整備</p>	
<p>○景観形成推進における効果 松阪を代表する歴史公園としての確立</p>	

M 中部台運動公園周辺地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
 <p>○将来イメージ(景観整備の方向) 潤いのある公共空間の維持管理及び周辺の丘陵地の自然や立野古墳群などの維持保全</p>	
<p>○景観形成推進における効果 多くの市民等が集まる健康増進、レクリエーション拠点としての確立</p>	

N 波瀬周辺地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
 <p>○将来イメージ(景観整備の方向) 和歌山街道の宿場及び自然環境を活かしたレクリエーション拠点との一体的な環境の維持保全と活用</p>	
<p>○景観形成推進における効果 松阪の歴史を知る上で重要な地区として、また、多くの市民や観光客が集まるレクリエーション拠点として確立</p>	

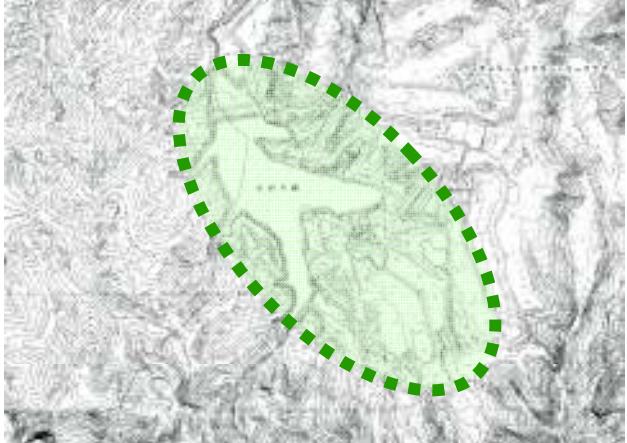
○ 深野棚田地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
 <p>○将来イメージ(景観整備の方向) 石積みのまとまりある棚田風景の維持保全</p>	
<p>○景観形成推進における効果 良好な風景としての保全と適切な維持・管理を促す契機づくり 農地の保全及び担い手の育成</p>	

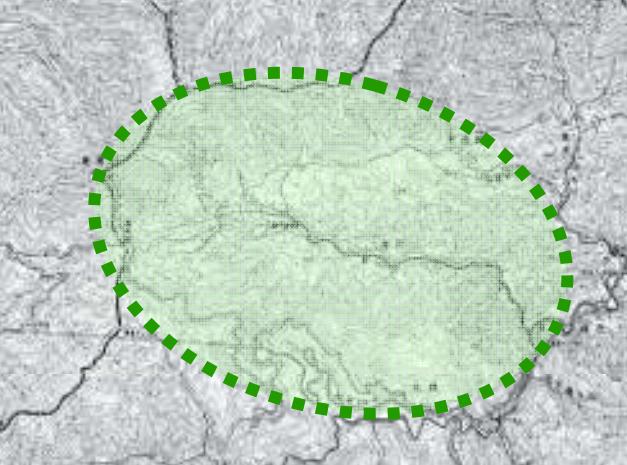
P 柳瀬新田・大溝新田地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
 <p>○将来イメージ(景観整備の方向) 櫛田川沿いに広がるまとまりのある茶畠の維持保全</p>	
<p>○景観形成推進における効果 良好な風景としての保全と適切な維持・管理を促す契機づくり 茶生産振興及び農地の保全、担い手の育成</p>	

Q なめり湖周辺地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
 <p>○将来イメージ(景観整備の方向) 桜並木や遊歩道を含む自然環境の維持保全</p>	
<p>○景観形成推進における効果 多くの市民等が集まる健康増進、レクリエーション拠点としての確立</p>	

R 高見山周辺地区

地区の現況及び将来の景観形成に向けた取り組み方向	対象区域
 <p>○将来イメージ(景観整備の方向) <ul style="list-style-type: none"> ・森林景観や登山道周辺の自然環境(樹氷・植生・木樅の三滝等)の維持保全 ・西の玄関口としてふさわしい景観形成 </p>	
<p>○景観形成推進における効果 良好な景観としての保全と本市の西の玄関口としての確立</p>	

□伊勢湾沿岸地区

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
1 五主海岸地区 	干潟及び野鳥飛来地に適した環境の維持保全と砂浜、海苔ひび風景の保全	多くの市民に親しまれる海辺の再生及び事業者の景観に対する意識の向上
2 雲出川河口地区 	干潟及び野鳥飛来地に適した環境の維持保全	良好な景観としての保全及び自然環境に対する市民意識の向上
3 碧川河口地区 	ハマボウの自生地、野鳥飛来地など豊かな自然環境の維持保全	良好な景観としての保全及び自然環境に対する市民意識の向上
4 三渡川河口地区 	干潟及び野鳥飛来地に適した環境の維持保全	良好な景観としての保全及び自然環境に対する市民意識の向上

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
5 曽原・笠松地区 	香良洲道沿いの歴史性に配慮したまち並みの保全と潤いある居住環境の整備	歴史的環境と共に存した良好な地域コミュニティの残る生活環境としての継承
6 伊勢低地の田園地帯 (鶴・天白・東黒部・西黒部地区) 	伊勢低地部を代表するまとまりのある広大な田園景観の保全	良好な景観としての保全と適切な維持・管理を促す一つの契機づくりや担い手の育成
7 松ヶ島城跡周辺地区 	かつての伊勢街道や城下町地区としての歴史性に配慮したまち並みの保全と潤いある居住環境の整備	歴史的環境と共に存した良好な地域コミュニティの残る生活環境としての継承と、松阪市の歴史を知る上で重要な地区としての確立
8 高須町公園周辺地区 (高須浜公園周辺地区含) 	潤いのある公共空間の維持保全と地区の景観に配慮した公共事業の先導による地区デザインの誘導	多くの市民や観光客が集まるレクリエーション拠点としての確立及び事業者の景観に対する意識の向上
9 高須町地区 	柵垣景観の維持保全	良好な地域コミュニティの残る潤いある生活環境として継承

□中心市街地地区

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
10 西町・川井町・船江町地区 	伊勢街道沿いの歴史性に配慮したまち並みの保全と潤いある居住環境の整備	歴史的環境と共に存した良好な地域コミュニティの残る生活環境としての継承
11 カネボウ跡公園(鈴の森公園)周辺地区 	潤いのある公共空間の維持保全と地区の景観に配慮した公共事業の先導によるデザインの誘導	多くの市民等が集まる文教・交流拠点としての確立及び事業者の景観に対する意識の向上
12 大黒田町地区 	松阪城下の和歌山街道沿いのまち並みの保全と潤いある居住環境の整備	歴史的環境と共に存した良好な地域コミュニティの残る生活環境としての継承

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
13 嬉野ふるさと会館周辺地区		潤いのある公共空間の維持保全とシビックゾーンとしてふさわしい公共事業の先導によるデザインの誘導 多くの市民等が集まる市民交流拠点としての確立及び事業者の景観に対する意識の向上

□櫛田川沿い田園地区

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
14 朝見・櫛田の田園地帯 	櫛田川沿いに広がるまとまりのある田園景観の保全	良好な景観としての保全と適切な維持・管理を促す一つの契機づくりや担い手の育成
15 上機殿・下機殿神社地区 	広大な田園地帯において地域のシンボルとなっている神社の社の維持保全	松阪市の歴史を知る上で重要な地区として確立及び良好な景観としての保全
16 上川町・豊原町地区 	伊勢街道沿いの宿場としての歴史性に配慮したまち並みの保全と潤いある居住環境の整備	良好な地域コミュニティが残る生活環境として継承
17 櫛田川河川環境軸 	櫛田川沿いの緑の維持保全と護岸や橋梁などからの眺望の保全	水と緑のネットワークの確立及び川への親しみを通じた市民コミュニティの形成
18 津留の渡し跡地区 	津留の渡し跡地の再生と歴史性に配慮した櫛田川護岸周辺の環境整備	伊勢本街道の歴史を知る上で重要な地区として確立

□雲出川沿い田園地区

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
19 雲出川河川環境軸 	雲出川沿いの緑の維持保全と護岸や橋梁などからの眺望の保全	水と緑のネットワークの確立及び川への親しみを通じた市民コミュニティの形成
20 甚目・小野江地区 	七夕まつりなどの民俗文化が継承されている地区的歴史的環境の保全と潤いある居住環境の整備	歴史的環境と共に良好な地域コミュニティの残る生活環境としての継承
21 伊勢街道沿い地区 (月本追分周辺地区や松浦武四郎生家周辺) 	伊勢街道沿いの追分などの歴史性に配慮したまち並みの保全と潤いある居住環境の整備	歴史的環境と共に良好な地域コミュニティの残る生活環境としての継承
22 中村川の桜づつみ地区 	中村川の桜づつみの維持保全と護岸からの眺望の保全	水と緑のネットワークの確立及び川への親しみを通じた市民コミュニティの形成
23 伊勢平野低地地区 	田園地帯に点在する古墳の保全	良好な景観やハイキングコース等としての保全・活用

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
24 米ノ庄地区の田園地帯 	三渡川沿いに広がるまとまりのある田園景観の保全	良好な景観としての保全と適切な維持・管理を促す一つの契機づくりや担い手の育成
25 阿坂・伊勢寺の田園地帯 	堀坂山などの山麓部に広がるまとまりのある田園景観の保全	良好な景観としての保全と適切な維持・管理を促す一つの契機づくりや担い手の育成
26 阿射加神社周辺地区 	伊勢平野丘陵部の本来の原始植生をうかがいしきことのできる社叢の維持保全	松阪市の伊勢平野丘陵部の植生を知る上で重要な地区として確立及び良好な景観としての保全
27 泉の森地区 	広大な田園地帯において地域のシンボルとなっている森の維持保全	良好な景観やハイキングコース等としての保全・活用
28 伊勢寺集落地区 	歴史的な寺院が残る地区的歴史性に配慮したまち並みの保全と潤いある居住環境の整備	良好な地域コミュニティが残る生活環境として継承

丘陵地区

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
29 緑豊かな住宅団地 (中部平成台団地、虹が丘団地等)	丘陵地の緑と共に存した緑豊かな住宅団地の維持保全・整備	松阪市における緑豊かな住宅地としての確立
30 ウッドピア松阪地区	地区内の緑の維持保全と地産地消に配慮した環境にやさしい木材団地の形成	森林環境の保全と多くの市民や来訪者が集まる松阪市の林業に関する情報発信拠点としての確立
31 神山一乗寺周辺地区	中世の城館跡が残る歴史的環境や丘陵地における緑の維持保全	松阪の歴史を知る上で重要な地区として確立及び良好な景観としての保全
32 ちとせの森地区	自然や潤いのある公共空間の維持管理や本居宣長奥墓としての歴史的環境の維持保全	本居宣長奥墓に関する情報発信と多くの市民や観光客が集まる親しみのてる地区としての確立
33 大河内城跡地区	中世の城館跡が残る歴史的環境や丘陵地における緑の維持保全	松阪の歴史を知る上で重要な地区として確立

□和歌山街道沿い地区

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
34 横野・粥見地区 	700年来の伝統的行事の維持継承と街道文化の掘り起こし及び再生	松阪の歴史を知る上で重要な地区として確立
35 道の駅「茶倉駅」周辺地区 	香肌峡の地形的特性を活かしたレクリエーション地区として維持・活用	多くの市民や観光客が集まるレクリエーション拠点としての確立及び事業者の景観に対する意識の向上
36 本郷地区 	400年以上の伝統をもつ季節行事の維持継承と潤いある居住環境の整備	良好な地域コミュニティや生活環境の維持保全
37 飯南高校アプローチ道路 	地域のランドマークとしての杉並木やサクラ、ザンカなどの花木の維持保全	良好な景観としての保全及び新たな観光名所としての位置づけ
38 宮前周辺地区 	和歌山街道沿いの宿場のたたずまいの維持保全・再生と良好な居住環境の整備	松阪の歴史を知る上で重要な地区として確立

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
39 道の駅「飯高駅」周辺地区 	地域産品の販売や余暇施設としての維持・活用	多くの市民や観光客が集まる余暇・観光拠点としての確立及び事業者の景観に対する意識の向上 地域特産品生産振興
40 水屋神社周辺地区 	礫石伝説などが残る地区や水屋神社の保全	良好な景観としての保全及び新たな観光名所としての位置づけ
41 和歌山街道沿い地区 (道標や常夜燈が残る街道) 	和歌山街道沿いに点在する文化財や寺社、常夜燈などの歴史的環境の維持保全	松阪の歴史を知る上で重要な地区として確立及び良好な地域コミュニティの継承
42 櫛田川沿い地区 	香肌峡などの自然環境の維持保全	良好な景観としての保全
43 七日市周辺地区 	和歌山街道沿いの宿場の面影の維持保全・再生と良好な居住環境の整備	松阪の歴史を知る上で重要な地区として確立
44 大石不動院周辺地区 	和歌山街道沿いの宿場としての歴史的環境の維持保全と香肌峡への眺望点としての整備	良好な景観としての保全と観光散策拠点としての再生

□山地地区

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
45 中村川沿い山間地区 	南北に細長い谷状の自然景観や里山景観の維持保全	良好な景観としての保全と良好な地域コミュニティや生活環境の維持保全
46 嬉野宇気郷地区 (肥前滝、不動滝、髪山他) 	肥前滝、不動滝、髪山などの美しい自然景観の保全	多くの市民に親しまれる景勝地の保全及び自然環境に対する市民意識の向上
47 阿坂城跡(白米城跡) ～白猪山に連なる山並み地区 	自然環境に配慮した登山道の維持保全と山並みへの眺望の保全	国指定史跡阿坂城跡の保全整備とハイキングコースとしての確立
48 瑞巌寺周辺地区 	瑞巌寺庭園及び周辺の自然環境や古墳群等の維持保全	良好な景観としての保全と観光散策拠点としての再生
49 松阪森林公园周辺地区 	周辺の自然環境や古墳群等の保全及び間伐材の活用による自然環境に配慮した施設の維持保全・整備	森林環境の保全と多くの市民や観光客が集まるレクリエーション拠点としての確立

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
50 堀坂山周辺地区 	自然環境に配慮した登山道の維持保全	多くの登山客が集まる人気コースとして確立
51 伊勢山上・飯福田寺周辺地区 	役行者が開いたといわれる修行場の岩山やふもとの寺を含めた環境の整備保全	良好な景観としての保全と観光散策拠点としての整備
52 うきさとむら周辺地区 	周辺の里山景観の保全と自然環境に配慮した、環境にやさしい施設整備	良好な地域コミュニティや生活環境の維持保全と松阪の新たな観光地として整備
53 蘭宇氣白神社周辺地区 	巨大なモミやスギが取り囲む神社の社の維持保全	良好な景観としての保全と観光散策拠点としての位置づけ
54 下茅原茶畑地帯 	まとまりのある茶畑の保全	良好な景観としての保全と適切な維持・管理を促す一つの契機づくりや担い手の育成
55 大石町谷の棚田地区 	棚田の石積み景観の維持保全	良好な景観としての保全と適切な維持・管理を促す一つの契機づくりや担い手の育成及び良好な地域コミュニティの継承

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
56 局ヶ岳周辺地区 	局ヶ岳の神社や登山道のサクラ、モミジ等の自然環境の維持保全	地区の自然環境を活かしたハイキングコースやサクラの名所としての確立
57 飯南町向粥見の相津地区 	中山間地における集落環境の維持保全と潤いある居住環境の整備	良好な地域コミュニティや生活環境の維持保全
58 つつじの里・荒滝周辺地区 	中央構造線がみられる豊かな自然環境を活かしたレクリエーション地区として維持・活用	多くの市民や観光客が集まるレクリエーション拠点としての確立
59 ホテルスマール周辺地区 	温泉と自然環境を活かしたレクリエーション拠点としての維持・活用	多くの市民や観光客が集まるレクリエーション拠点としての確立及び事業者の景観に対する意識の向上
60 奥香肌湖・蓮ダム周辺地区 	緑豊かなダム景観や起伏に富んだ山々などの自然の維持保全	良好な景観としての保全と観光散策拠点としての再生と多くの市民等が集まるレクリエーション拠点として確立

地区名	将来イメージ	景観形成推進における効果
61 月出の里周辺地区 	中央構造線がみられる豊かな自然環境の維持保全	良好な景観としての保全と観光散策拠点としての位置づけ
62 泰運寺周辺地区 	泰運寺や周辺の自然環境の保全	良好な景観としての保全と観光散策拠点としての位置づけ
63 森・波瀬地区 	スギ・ヒノキ人工林の適正管理と風景としての保全	良好な景観としての保全と適切な維持・管理を促す一つの契機づくりや担い手の育成 林業の振興及び森林の公益的機能の向上（木材生産等）
64 森・蓮等自然環境地区 	ブナの原生林をはじめ、滝や渓谷など豊かな自然環境の維持保全	良好な景観としての保全 森林の公益的機能の維持（水源かん養、国土保全等）
65 富士見ヶ原地区 	原生ツツジの丘や森林体験エリアなどの豊かな自然環境がみられる富士見ヶ原地区	良好な景観としての保全と観光散策拠点としての位置づけ

4. 一般地区(類型区分)

松阪市において景観形成上重要な地区(83地区)として抽出されなかった地区は、各地区に存在する景観資源を維持保全し継承しながら、地区の類型に基づく特性を踏まえ、長期的な視点で景観形成を図っていくことが重要となる。

このような地区は本市で多くみられるため、これらの地区における景観形成の方針に関しては、基本方針における、『空間』の『類型別方針』に定めた類型区分(28頁～34頁参照)に基づくものとする。